

令和4年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立男女共同参画センター南部館
施設所管課・担当	市民局ダイバーシティ推進室男女共同参画課（電話：06-6208-9156）
条例上の設置目的	男女共同参画社会の実現をめざす活動の拠点として、男女が社会の対等な構成員として社会のあらゆる分野における活動に参画し、個人として能力が発揮できるよう多面的な支援を行うことにより、男女共同参画社会の形成に寄与することを目的とする。
業務の概要	センター施設の管理・運営、男女共同参画社会の形成に関する情報の収集及び提供、男女共同参画社会の形成に関する講演会・講習会・研修会等の開催、男女共同参画社会の形成に関する啓発、その他市長が必要と認める事業。
成果指標	貸室等利用率/貸室等利用者満足度/情報・図書コーナー利用者数/講座受講者数/講座受講者満足度
数値目標	57.4%以上/80%以上/3,900人以上/800人以上/80%以上
指定管理者名	大阪市男女共同参画推進事業体（南） （代表者）一般財団法人 大阪男女いきいき財団 （構成員）リッジクリエイティブ株式会社 （構成員）グローブシップ株式会社
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	貸室等利用率	貸室等利用者満足度	情報・図書コーナー利用者数	講座受講者数
数値目標	57.4%以上	80%以上	3,900人以上	800人以上
年度実績	48.7%	99.8%	2,973人	2,024人
達成率	84.8%	124.8%	76.2%	253.0%

成果指標	講座受講者満足度
数値目標	80%以上
年度実績	98.5%
達成率	123.1%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	101,525	50,434	51,091
稼働率	48.7%	48.6%	0.1%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	51,737,257	58,231,116	1,586,257	新型コロナウイルス感染症の影響による定員制限による利用率低下に伴う利用料金収入減に対する補填実施による増
	計画	50,151,000	50,275,000		
利用料金収入	実績	15,682,160	9,488,320	△ 2,771,840	新型コロナウイルス感染症の影響による定員制限による利用率低下による減
	計画	18,454,000	18,357,000		
その他収入 （自主事業収入）	実績	2,790,038	1,723,003	△ 7,099,962	新型コロナウイルス感染症の影響による自主講座の実施回数・定員減による減
	計画	9,890,000	9,744,000		
合計	実績	70,209,455	69,442,439	△ 8,285,545	
	計画	78,495,000	78,376,000		

令和4年度 指定管理者年度評価シート

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	41,027,481	44,751,648	4,527,481	当初計画と比して、配置職員の増員
	計画	36,500,000	36,500,000		
物件費	実績	31,340,745	34,631,296	△ 1,236,255	建物修繕・備品更新経費、及び光熱水費における当初計画からの減による減
	計画	32,577,000	32,600,000		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	2,162,941	1,837,573	△ 7,255,059	新型コロナウイルス感染症の影響による自主講座の実施回数・参加者減による減
	計画	9,418,000	9,276,000		
合計	実績	74,531,167	81,220,517	△ 3,963,833	
	計画	78,495,000	78,376,000		

4 管理運営状況の評価(1次評価)

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
貸室等利用率	84.8%	C	
貸室等利用者満足度	124.8%	S	
情報・図書コーナー利用者数	76.2%	C	
講座受講者数	253.0%	S	
講座受講者満足度	123.1%	S	

(2) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	A	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症による定員制限について、継続して柔軟な対応を行った。 大阪市女性活躍リーディングカンパニー認証企業への割引制度、平日限定ホール時間貸出を令和4年度、新たに導入し、施設予約の面で利便性向上に取り組んだ。 ホームページに新たに主要駅からの詳細なアクセス方法を掲載し、また新たに貸室案内チラシを作成することで利用促進に努めた。
事業計画の実施状況	A	<ul style="list-style-type: none"> オンラインセミナーにおいて、リアルタイムでの配信だけでなく、事前申込者を対象として、Youtubeにおいて期間限定で見逃し配信を新たに実施した。 次世代育成のための事業として、クレオ大阪西と連携し、様々な分野の地域企業において小学6年生を対象に仕事体験を実施し、将来について考える機会を提供した。 オンデマンドセミナーについては、1本3分程度にまとめた作品にするなど視聴してもらいやすい工夫を行い、前年度を上回る視聴回数となっている。

令和4年度 指定管理者年度評価シート

	施設の有効利用	B	<ul style="list-style-type: none"> ・利用申込みがなかった貸室を自習室として無料開放することで、今後の利用促進に向けたPRとするとともに、自習室利用にあたりクレオ大阪での図書カード提示とすることで、情報・図書コーナーの利用促進にも繋げた。 ・令和3年度に作成された公式キャラクター「くれおれお」を館内各所への掲示をはじめ施設運営のさまざまな場面に活用し、来館者に好印象を与え、施設の利用促進に寄与している。
	社会的責任・市の施策との整合性	A	<ul style="list-style-type: none"> ・クレオ大阪5館の中で担当区が6区と最も多い中、地域出前セミナーを予定回数より多く実施するとともに、事業実施において地域団体と連携を図るなど、地域密着となるよう創意工夫が見られた。 ・特に個人情報保護に関して「個人情報の取扱いに関するチェックリスト」改定、実務研修を実施し、情報管理体制の強化に努めた。

(3) 市費の縮減（節減努力・収支改善に向けた取組）

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
<ul style="list-style-type: none"> ・共用部照明設備のLED化に取り組み、光熱水費の削減に努めた。 ・ファミリーコンサートや調理実習など、施設機能を活かしながら、職員がコーディネート等を行い、施設運営の一体化や効率化を図った。 ・設備維持管理業務について、施設運営と保守業務の専門性を持つ事業体構成員の強みを活かして、効果的で効率的な維持管理を行った。 	-	<ul style="list-style-type: none"> ・事業体構成員による専門的な知見を施設の管理運営に生かしており、緊急度・重要度の高い維持補修を効果的・効率的に実施している。 ・利用者サービスの向上に努めつつ、限られた予算の範囲内で多様な事業が実施できるよう経費削減に努め、経費を抑えながら効用を最大化する施設・事業運営を行った。

5 利用者ニーズ・満足度等

【令和4年度実績】

スタッフ対応満足度：99.9% 受講者満足度：98.5%（男女共同参画セミナー）
（参考値：10段階評価）スタッフ対応満足度：92.9%、施設・設備満足度：91.1%、受講者満足度：87.7%

【参考：令和3年度実績】

スタッフ対応満足度：99.9% 受講者満足度：97.4%（男女共同参画セミナー）

6 外部専門家意見

・昨年度の外部専門家の意見を迅速に事業に反映し、より良い施設運営に努めている点については十分に評価できる。

・大阪市24区それぞれに特色・事情があり、防災でもビル街・住宅街といった地域性もあることから、同じテーマでも地域性に応じた内容とする等、引き続き創意工夫していただきたい。

・令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことに伴い、今後も継続した事業に取り組むとともに、今期の指定管理期間での提案以上の内容となることを期待する。

・クレオ大阪各館ごとのコンセプトに応じた事業転換を引き続き取り組むとともに、各館との相互連携をより一層図ってもらいたい。

・昨年度の意見（おとこのしゃべり場（対話カフェ））に関して、令和4年度は工夫され充実したものになっている点は評価できる。このような事業は、ファシリテーターの力量に左右されやすいことから、継続して安定的な事業となるよう工夫を期待する。

令和4年度 指定管理者年度評価シート

7 最終評価

評価項目	評価	所見							
成果指標の達成	B	<ul style="list-style-type: none"> 施設利用や講座受講に関する満足度など多くの項目で、目標値を上回っている。 引き続き、利用者や受講者の具体的意見を踏まえた改善に努めていただくとともに、提案時の目標を達成できるよう、課題分析し、利用促進に努めていただきたい。 							
管理運営の履行状況 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>施設の設置目的の達成及びサービスの向上</td> <td rowspan="5" style="vertical-align: middle;">B+</td> <td rowspan="5"> <ul style="list-style-type: none"> 令和3年度に作成した館オリジナルのキャラクターをあらゆる場面において活用するほか、自習室開放デーを実施し、今までクレオを利用したことがない層へのアプローチを行うなど、工夫を凝らして施設の利用促進に努めた。 担当区毎の地域性や特色等の把握に努め、地域の実情に寄り添った事業を実施していただきたい。 他のクレオ大阪各館と連携し、各館で事業のすみわけを行うなど、幅広い分野をカバーして男女共同参画施策を展開していただきたい。 </td> </tr> <tr> <td>施設の管理運営</td> </tr> <tr> <td>事業計画の実施状況</td> </tr> <tr> <td>施設の有効利用</td> </tr> <tr> <td>社会的責任・市の施策との整合性</td> </tr> </table>	施設の設置目的の達成及びサービスの向上	B+	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度に作成した館オリジナルのキャラクターをあらゆる場面において活用するほか、自習室開放デーを実施し、今までクレオを利用したことがない層へのアプローチを行うなど、工夫を凝らして施設の利用促進に努めた。 担当区毎の地域性や特色等の把握に努め、地域の実情に寄り添った事業を実施していただきたい。 他のクレオ大阪各館と連携し、各館で事業のすみわけを行うなど、幅広い分野をカバーして男女共同参画施策を展開していただきたい。 	施設の管理運営	事業計画の実施状況	施設の有効利用	社会的責任・市の施策との整合性		
施設の設置目的の達成及びサービスの向上	B+			<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度に作成した館オリジナルのキャラクターをあらゆる場面において活用するほか、自習室開放デーを実施し、今までクレオを利用したことがない層へのアプローチを行うなど、工夫を凝らして施設の利用促進に努めた。 担当区毎の地域性や特色等の把握に努め、地域の実情に寄り添った事業を実施していただきたい。 他のクレオ大阪各館と連携し、各館で事業のすみわけを行うなど、幅広い分野をカバーして男女共同参画施策を展開していただきたい。 					
施設の管理運営									
事業計画の実施状況									
施設の有効利用									
社会的責任・市の施策との整合性									
市費の縮減（節減努力・収支改善に向けた取組）	—	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症による影響及び本市の対応を踏まえ、当該項目について評価対象外とする。 物価高騰が続いているものの、今後も引き続き節減に努めていただくとともに、利用料金を中心とした収入の確保に努めてもらいたい。 							
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響がある中、令和3年3月に策定した「第3次大阪市男女きらめき計画」の趣旨・目的を踏まえた適切な施設管理を行っている」と評価できる。 施設の利用状況（利用率）については、提案時の目標を達成できるよう、引き続き課題分析し、利用促進に努めていただきたい。 							